



# olive・heart通信

香川大学男女共同参画推進室ニュースレター

## 報告①

## 香大っこサポーター養成講座 「託児体験実習」を開催しました。

- 日 時：9月29日（金）10：30～14：30
- 場 所：幸町キャンパス 北8号館2階 集団療法室
- 受講者：6名

7月19日（水）に実施した、香大っこサポーター養成講座「説明会」に続いて、9月29日（金）香大っこサポーター養成講座「託児体験実習」を実施しました。

香大っこサポーターの個別の託児に備えて、指導者が見守る中、実際の乳幼児の預かりを通して具体的な託児技術を習得することを目的に行いました。

国分寺子育て広場「あそびvivaぶんぶん」を利用する保護者の方々にご協力いただき、託児ボランティアあゆみ代表 梶ヶ谷真知子さんのご指導のもと、11ヶ月～2歳まで、計5名の乳幼児の託児を体験しました。

初めに、子どもたちの特徴や好きな遊び、アレルギーの有無などが記載されている託児シートの記述を確認しながら、誰がどのお子さんを担当するかを決めていきました。

子どもたちが到着し、お母さんとお別れする時、去年は途端に泣き出してしまいう子が数名いたのですが、今年はすんなり受講生とも馴染み、遊びに夢中になっていました。中には泣いている子もいましたが、すぐに泣き止んで、受講生にしがみつくように抱っこされていました。

お昼になり、みんなで机を囲んでお弁当を食べました。小さな手でフォークを握り、自分で口に運んで食べている子は、好きなものから順番に食べていましたが、口に含みすぎて吐き出してしまい、受講生も慌てて対処していました。

より小さな子は、受講生が食べさせてあげました。あまり進んでおらずご飯を残しがちな子には、おかずのかぼちゃを少しだけご飯に付けて食べさせるなど、工夫をして食べさせていました。お昼ご飯の後はお昼寝の時間があり、おむつの交換をしたり、受講生も一緒に敷マットに寝転がり、寝かしつけにも挑戦しました。

今回、参加した学生からは「少しでも働く方のサポートができればいいなと思った。」「寝かしつけたりご飯を食べたりする時などは、かまってしまうと喜んで言うことを聞かなくなり大変だった。子どもと接するときは、メリハリが大切なのだと感じた。」「おむつ替えなど普段はできない貴重な体験ができて良かった。」などの感想があり、実習を通して育児の大変さを実感しつつ、自分自身の両親へ改めて感謝することで、今後のサポーター活動への意欲や期待も湧いたようでした。



## 目次

### P.1

〈報告①〉香大っこサポーター養成講座「託児体験実習」実施報告

### P.2

〈報告②〉「介護セミナーⅠ」実施報告

〈報告③〉「介護セミナーⅡ」実施報告

### P.3

〈報告④〉第二回 香大っこサポーター養成講座「説明会・託児体験実習」実施報告

〈報告⑤〉「平成29年度 休日出勤時の学内託児」実施報告

〈ご案内〉簡易ベビーベッド・搾乳機の貸出について

### P.4

〈報告⑥〉「研究力伸長セミナーⅠ・Ⅱ」実施報告

〈ご案内〉キャンパス・メンター・ミーティングの設置について

## 「介護セミナーⅠ～寝たきを予防するために～」を開催しました。

- 日 時：平成29年11月28日（火） 15：00～16：30
- 場 所：香川大学幸町北キャンパス 研究交流棟5階 研究者交流スペース  
テレビ配信会場：医学部キャンパス 講義棟1階 大講義室A
- 参加者：幸町キャンパス23名、医学部キャンパス11名



11月28日（火）香川大学幸町キャンパスにおいて、市民公開「介護セミナーⅠ」を開催しました。

高松市より、健康福祉局長寿福祉部 地域包括支援センター介護予防係長 三井悦子氏、同じく健康福祉局長寿福祉部 地域包括支援センター副主幹 寒川多加生氏をお招きし、高松市の高齢者の現状や、高齢になっても元気に過ごすための「介護予防」の説明とその取組について、また、介護予防のポイントとして、運動・食事・口腔のケア等についてご講演いただき、最後に高松市オリジナル体操「のびのび元気体操」を参加者全員で体験しました。



現時点で介護に関わっている人はもちろんのこと、まだ介護が身近にない人も、家族や将来の自分のために生かしていきたいと感じたようです。

食事や運動・外に出て人と接する等、日々の生活の中で当たり前に行う習慣こそ、十分に気を遣い、バランスを保ち、積極的に行うことで自然と予防につながっていくということを、改めて認識できたセミナーとなりました。

## 「介護セミナーⅡ～認知症をサポートする～」を開催しました。

- 日 時：平成30年2月1日（木） 15：00～16：30
- 場 所：香川大学幸町北キャンパス 研究交流棟5階 研究者交流スペース  
テレビ配信会場：医学部キャンパス 講義棟1階 大講義室A
- 参加者：幸町キャンパス28名、医学部キャンパス5名



2月1日（木）香川大学幸町キャンパスにおいて、市民公開「介護セミナーⅡ」を開催しました。

高松市より、健康福祉局長寿福祉部 地域包括支援センター地域支援係 吉川夏子氏、同じく健康福祉局長寿福祉部 地域包括支援センター地域支援係 高橋恵子氏をお招きし、ご講演をいただきました。

初めに、DVDを用いて認知症の方への望ましい対応・悪い対応についてご紹介いただき、認知症の主な症状についてやそれに至るまでの予防策、認知症の方への基本対応・基本姿勢についてお話しいただきました。

また、セミナー参加者による「お昼ご飯を食べた」「食べてない」をめぐるロールプレイ等、非常に分かりやすくご講演をいただきました。

現在すでに認知症の方が身近にいる人も、まだ一度も関わったことがない人も、今回のセミナーで得た知識を将来の自分、また近所や知り合いの人、何より家族のために生かしていきたいと感じたようです。



日々の忙しい生活の中ではなかなか難しいことかもしれないが、なぜ出来ないのかと責め立てたり、認知症だからと切り捨てるのではなく、認知症について少しずつでも理解していくことで柔軟にサポートができ、それにより介護する側・される側の気持ちの負担も、少しは軽減できるのではないかと考えさせられるセミナーとなりました。



## 第二回「香大っこサポーター養成講座」を実施しました。

- 〈説明会〉 ● 日 時：平成30年1月19日（金）13：00～14：30  
 ● 場 所：北5号館2階 523講義室 ● 受講者：2名（他1名DVD受講）  
 〈実 習〉 ● 日 時：平成30年2月9日（金）10：30～14：30  
 ● 場 所：北8号館2階 集団療法室 ● 受講者：2名（他1名個別実習）



夏から秋にかけて実施した香大っこサポーター養成講座に続き、二回目の養成講座を実施し、更なるサポーターの養成に力を入れました。

第一回同様、託児ボランティアあゆみ代表 梶ヶ谷真知子さんを講師としてお招きし、1月19日の説明会では、託児で使用する部屋の注意点や子どもとの触れあい方等をお話いただき、2月9日の託児体験実習では、4ヶ月～2歳まで計4名の乳幼児の託児を体験し、受講学生からも「次、何をしたいのか予想できないので、危なくないようにきちんと目を配っていないといけないしなかった。保護者の方が安心して子どもを預けられるように、安全に注意して子どもにも楽しんでもらいたい。」「子どもとサポーターとして関わっていく中で、様々な対応の仕方を身に付けたい。」といった感想があり、非常に貴重な経験となったようでした。

## 平成29年度 休日出勤時の学内託児事業実施報告

- 〈推薦入試〉 ● 日 程：平成29年11月18日（土）  
 〈センター入試〉 ● 日 程：平成30年1月13日（土）、14日（日）  
 〈一般入試（前期試験）〉 ● 日 程：平成30年2月25日（日）



|          | 行 事        | 幸 町 | 医学部 |
|----------|------------|-----|-----|
| 11/18（土） | 推薦入試       | 1   | -   |
| 1/13（土）  | センター入試     | 2   | 2   |
| 1/14（日）  | センター入試     | 0   | 4   |
| 2/25（日）  | 一般入試（前期試験） | 1   | 0   |
| 合 計      |            | 4   | 6   |

今年度も、入試業務に携わる教職員を対象に、休日出勤時の学内託児を実施しました。

託児ボランティアあゆみ協力のもと、推薦入試・センター入試・一般入試（前期試験）をあわせて、延べ10名のお子さまをお預かりしました。

推薦入試・一般入試（前期試験）では、幸町キャンパス 男女共同参画推進室に併設の香大っこルームで、センター入試の託児については、幸町キャンパスでは薬王寺、医学部キャンパスではあかつき荘を利用し、託児を行いました。

### お知らせ

### 簡易ベビーベッドと搾乳機の貸出について

男女共同参画推進室では、簡易ベビーベッド（組立式）や搾乳機（電動）の貸出を行っております。香大っこルームではもちろん、研究室でもご利用いただけますので、ご利用の際はどうぞお気軽にお問合せください。

## 「研究力伸長セミナー I・II」を開催しました。

〈セミナー I〉 ● 日 時：平成30年2月21日（水）12：00～13：15  
2月22日（木）18：00～19：15

● 場 所：医学部キャンパス 臨床講義棟1階講義室 ● 参加者：8名

〈セミナー II〉 ● 日 時：平成30年2月28日（水）15：00～16：15

● 場 所：農学部キャンパス A501講義室 ● 参加者：5名



2月21日（水）・22日（木）・28日（水）の3日間に、香川大学医学部キャンパス及び農学部キャンパスにおいて、「研究力伸長セミナー I・II」を開催しました。本セミナーは、事業の採択校である国立大学法人 徳島大学が、昨年12月12日（火）に文部科学省平成29年度「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」の委託を受けて開催したセミナーの、ビデオ上映により実施をしました。

ビデオ上映による開催という実験的な部分もあり参加者数は伸び悩みましたが、参加者からは「このようなセミナーをまたしてほしい」「定期的にあると良いと思う。」といった声もいくつかあり、必要としている人もいるということが分かりました。

今回、英文のライティングもあり、参加者は映し出される映像を見て一生懸命紙にペンを走らせ、テキストとにらめっこをしていました。

お気軽に、  
ご相談ください。

## キャンパス・メンター・ミーティングを設置しました。

## キャンパス・メンター・ミーティングとは？

学内の女性（男性の参加も可）研究者・職員による、自由に意見交換や相談ができるプラットフォームです。ここで色々なミーティングをします。さらに、学外との連携で次のような活動も可能です。

- 女性有識者（香川の経済界・県庁等で活躍している女性）との懇談により、意見交換をしたり、助言を受けることができます。
- 四国5大学連携の女性研究者活躍推進コンソーシアム形成事業の一つである「連携メンター制度」の活用により、学外の研究者とのメンター相談や各種情報を受けることができます。

## 具体的には、このようなことを行います。

1. 教育・研究・仕事についてや生活について、また、その両立について困っていることや、気になることを自由に話し相談することができます。ランチミーティングを開いたり、お茶会を催して話し合う場を設けるとともに、ご登録いただいたメンター（相談者）に、個別に相談をすることもできます。
2. メンター相談は、四国5大学（徳島大学・鳴門教育大学・香川大学・愛媛大学・高知大学）で構築している、連携・ネットワークによるメンター制度を活用し、広く学外の状況を教えてもらうこともできます。この時には、四国5大学にある連携支援室（香川大学は男女共同参画推進室）が仲介し、他大学の連携支援室へメンターの照会を行い、ふさわしいメンターを紹介します。
3. 学内の女性によるプラットフォームを作り、キャンパス・大学全般のことについて要望や希望を出し合い、解決の道を提案します。施設や設備をはじめ、学生生活・教育・地域との関係など、大学全般の活動について改善すると良いと思うことや、大学の活性化につながると思う案などを話し合います。

編集  
発行



香川大学 男女共同参画推進室

香川県高松市幸町1-1 北5号館1階 TEL：087-832-1055（内線）1055 FAX：087-832-1057  
E-mail：sankaku-alpaca@ao.kagawa-u.ac.jp HP：http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/